

大規模事業評価の評価書について(大崎地区(東部ブロック)職業教育拠点校整備事業)

大規模事業評価とは、行政活動の評価に関する条例により、あらかじめ定められた基準に沿って自己評価を行い、対象事業を実施することが適切であるかを判定するものであり、行政評価委員会への諮問・審議、全2回の部会審議、県民意見聴取及び行政評価委員会からの答申を経て、評価書の要旨(案)及び評価書(案)を作成したものの。

○評価書の概要

・事業名

大崎地区(東部ブロック)職業教育拠点校整備事業

・事業概要

大崎地区(東部ブロック)に所在する**松山高校(家庭系)**、**鹿島台商業高校及び南郷高校(農業系)**の3つの専門学科を置く高校を統合し、地域産業を担う人材の育成や、地域産業や社会との連携を通じた地域振興への貢献を設置目的とした新たな職業教育拠点校を整備するもの。

・事業内容

予 定 地	鹿島台商業高校敷地(大崎市鹿島台広長字空師前44)	
敷地面積	82,614.76㎡	
事業規模	延床面積	10,475㎡
	うち校舎	7,190㎡
	うち家庭系実習棟	1,142㎡
	うち農業系実習棟	2,143㎡

・事業スケジュール

令和3年度	プロポーザル方式による設計事業者選定
令和4～5年度	基本・実施設計
令和6～8年度	建築工事
令和9年4月	供用開始予定(開校)
令和9～10年度	旧校舎解体及び諸施設の復旧工事等

・事業費

総事業費	12,040百万円
うち初期建設費	6,056百万円
うち維持管理費	5,984百万円(維持管理期間40年)

○行政評価委員会(大規模事業評価部会)の実施状況

日 時	内 容
R3.6.8	行政評価委員会への諮問, 評価調書公表, パブリックコメントの実施
R3.6.16	第1回大規模事業評価部会
R3.7.28	第2回大規模事業評価部会
R3.8.11	答申

○パブリックコメントの概要

意見募集期間：6月8日(火)～7月7日(水)
周知方法：新聞, ラジオ, ホームページ等
提出意見数：51件(9者)

○答申の内容

答 申：事業実施妥当

意見①：再編統合により閉校となる校舎の利活用について検討すること。
意見②：地域のニーズや特性に配慮した教育内容や教育環境の整備に努めること。

○答申に対する検討結果

検討結果①：校舎の利活用については、過去の活用事例等を参考としつつ、地元市町の意向等をよく確認しながら、より良い活用が図られるよう検討を進めていく。
検討結果②：教育内容については、地域のニーズや特性等を踏まえながら、令和3年度に教育基本構想としてまとめたところであるが、引き続き具体的な教育内容や教育環境等の検討を進め、魅力ある学校となるよう努めていく。